

イエスのことば

聖書フォーラム みやま集会

2020年4月25日

出典：“The Life of The Messiah vol.1” Arnord G. Fruchtenbaum, TH.M,PH.D

1

イエスのことば（第1回）

わたしが必ず自分の父の家にいることを、
ご存じなかったのですか。

（ルカ2：49）

2

誕生から少年期まで

1. ベツレヘムでの誕生（ルカ2：1～21）
2. エルサレムの神殿にて（ルカ2：22～38）
3. 幼少期（マタイ2：1～23、ルカ2：39）
4. 少年期（ルカ2：40～50）

3

1. ベツレヘムでの誕生

- 誕生（ルカ2：1～7）
 - 紀元前7年または6年
 - 「宿屋には彼らのいる場所がなかった」（7節）
 - 野外の洞窟（家畜を雨や雷から避難させる場所）
- 羊飼いたちへの告知（ルカ2：8～20）
 - しるし「飼葉おけに寝ている・布にくるまれている」

4

2. エルサレムの神殿にて

- 二つの儀式（ルカ2：22～24）
 - 産後のきよめ
 - 男の初子をささげる
- 二人の証人（ルカ2：25～38）
 - シメオン
 - アンナ

5

二つの儀式（ルカ2：22～24）

- 産後のきよめ（レビ12：1～8）
 - 男子の出産→40日が満ちて（2～4節）
 - 1歳の子羊1頭と鳩1羽（6節）
 - 羊を買う余裕がなければ、鳩2羽（8節）
- 男の初子を主にささげる（出13：2、11～16）
 - 「贖わなければならない」（13節）
 - 贖いの代価は、銀5シェケル（民数記18：15～16）

6

二人の証人（ルカ2：25～38）

- シメオン

- 異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの光栄
- イザヤ42：6 あなたを民の契約とし、国々の光とする
- イザヤ49：6 ヤコブの諸部族を・・・諸国の民の光

- アンナ（女預言者）

7

3. 幼少期

- ベツレヘムにて（マタイ2：1～12）
- エジプトへの逃避（マタイ2：13～18）
- ナザレにて（マタイ2：19～23、ルカ2：39）

8

ベツレヘムにて（マタ2：1～12）

- 家に住んでいた（11節）
- 東方の博士たちの来訪
 - 東の方でその方の星を見たので（2節）
 - 民数記22：17「ヤコブから一つの星が上り」
 - 星が彼らを先導し（9～10節）
- 高価な贈り物（11節）→エジプト逃避の費用

9

エジプトへの逃避（マタイ2：13～18）

- ローマ帝国の属州
- ヘロデ王の管轄外
- 約100万人のユダヤ人が居住か

10

ガリラヤのナザレ（マタイ2：19～23）

- 北のガリラヤ、南のユダヤ、その間はサマリヤ
- ガリラヤには国際通商路が通る
- ユダヤにはエルサレムと神殿がある
- 当時の格言 「金持ちになりたいなら北へ行け、賢くなりたいなら南へ行け」
 - 「ガリラヤから預言者は出ない」（ヨハネ7：52）
 - 事実は違う。預言者ヨナはガリラヤ出身

11

4. 少年期における成長（ルカ2：40）

- 「成長し、強くなり、知恵に満ちていった」
- 母マリヤ、ままたちのヨセフ、二人ともレムナント
- 家庭の中でしっかりと聖書教育
- 父なる神による特別な訓練（イザヤ50：4～5）
- 訓練の結果は（イザヤ50：6～9）

12

12歳 エルサレム訪問（ルカ2：41～50）

- ユダヤ人の成人年齢 13歳
- 12歳、父親の仕事を受け継ぐために見習い開始
- 過越の祭りのため、家族でエルサレムへ
- 祭りに来てから、7日間エルサレムにいた
- 神殿で教師たちと問答をしていた

13

教師たちとの問答（46～47節）

- 話を聞いたり = 教師たちがする深遠な神学的議論を理解しながら聞いていた
- 質問したりして = 質問のレベルは、とても12歳とは思えない深い質問であった。47節には「イエスの知恵に驚いた」
- イエスの答えに驚いていた = 少年イエスは質問をしただけではなかった。教師たちの質問に答え、その答えは教師たちを驚嘆させるもの

14

母マリヤの叱責とイエスの答え

- 「父上も私も、心配してあなたを捜し回った」
- 「どうしてわたしをお捜しになったのですか。わたしが必ず自分の父の家にいることを、ご存じなかったのですか」

15

わたしは必ず自分の父の家にいる

- 自分の父親は、ヨセフではなく、天の父である
- 捜すなら、まず父の家＝神殿に来るべきだった
- 「父の家にいる」→原語は「父の仕事をしようとしている」という意味にも
- 少年イエスは12歳、これからヨセフの仕事を受け継ぐために大工の見習いに進むが、同時に、自分は天の父の仕事をする準備もしなければならない

16